

授業科目名	大学体育授業演習I
科目番号	0BVA002 / 02JD002
単位数	2.0単位
標準履修年次	1年次
時間割	筑波:秋ABC 集中 鹿屋:後期集中
担当教員	木内 敦詞, 白木 仁, 本間 三和子, 長谷川 悦示, 高木 英樹, 鍋倉 賢治, 坂本 昭裕
授業概要	大学新入生対象の教養体育授業、または模擬授業研究会「つくば実習」を演習の場とする。主に体育科教育学で確立されてきた体育授業の観察評価方法を体系的に学ぶ。体育授業を観察評価するための分析的な知識・技能・態度を総合的に獲得することを到達目標とし、主観的な評価方法と組織的な評価方法を網羅的に体験する。授業場面の言動、省察記録、面談等から、体育授業を観察評価するための分析的な知識・技能・態度の獲得の程度を総合的に評価する。
備考	マルチ映像撮影分析システムを用い、スポーツ動作や教師行動の改善に役立てる。筑波大学開講。
授業形態	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「マネージメント能力」に関連する。
授業の到達目標 (学修成果)	体育授業を観察評価するための分析的な知識・技能・態度を総合的に獲得する。 (1) 体育教師の備えるべき知識構造を説明することができる。 (2) 反省的实践家としての体育教師に必要な自己内省を、複眼的な視点から行うことができる。 (3) 組織観察法による教師行動分析を行うとともに、その結果に基づく改善策を工夫することができる。
キーワード	授業設計, 教師行動, 省察, 模擬授業, 授業参観,
授業計画	1. 診断的・総括的評価法の理解 2. 診断的・総括的評価法による観察と評価 3. 形成的評価法の理解 4. 形成的評価法による観察と評価 5. 観察者の授業観察評価法の理解 6. 観察者の授業観察評価法による観察と評価 7. 授業場面の観察記録の理解 8. 授業場面の観察記録による観察と評価 9. 授業の勢いの理解 10. 授業の勢いに関する観察と評価 11. 授業の雰囲気理解 12. 授業の雰囲気に関する観察と評価 13. 教師の相互作用行動の理解 14. 教師の相互作用行動に関する観察と評価 15. 教師のフィードバック行動の理解 16. 教師のフィードバック行動に関する観察と評価 17. ゲームの観察記録基礎の理解 18. ゲームの観察記録基礎に関する観察と評価 19. ゲームの観察記録応用の理解 20. ゲームの観察記録応用に関する観察と評価
履修条件	とくになし
成績評価方法	自立的な省察力の獲得の程度を、授業場面、省察記録、面談等から40%, レポートから60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業後毎回宿題を課すので、次回に小レポートとして提出すること 下欄に挙げる文献を読むことが望ましい。
教材・参考文献・配布資料等	『体育授業を観察評価する』高橋健夫、明和出版、2003 シリーズ大学の教授法『授業設計』中島英博、玉川大学出版部、2016
オフィスアワー	重複を避けるため、事前に連絡を取ることが望ましい。kiuchi.atsushi.fw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	全国大学体育連合によるFD研修会や研究フォーラムへ参加するなど、大学体育教員としての継続的な研鑽を望む。
他の授業科目との関連	大学体育授業演習IIおよびIIIを履修する前に、当科目を履修することが望ましい。